

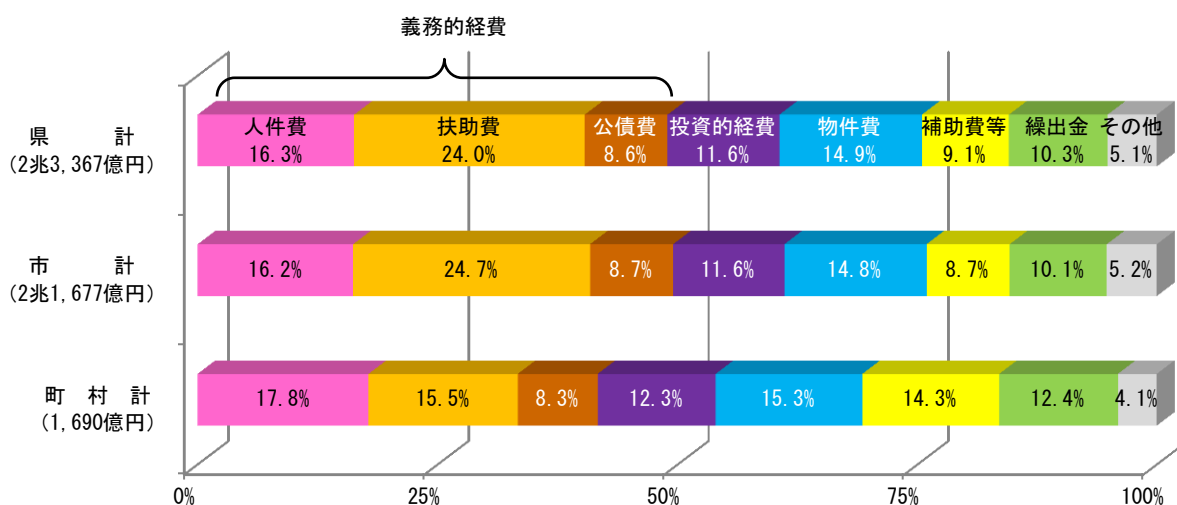
3 歳出

(1) 歳出構造

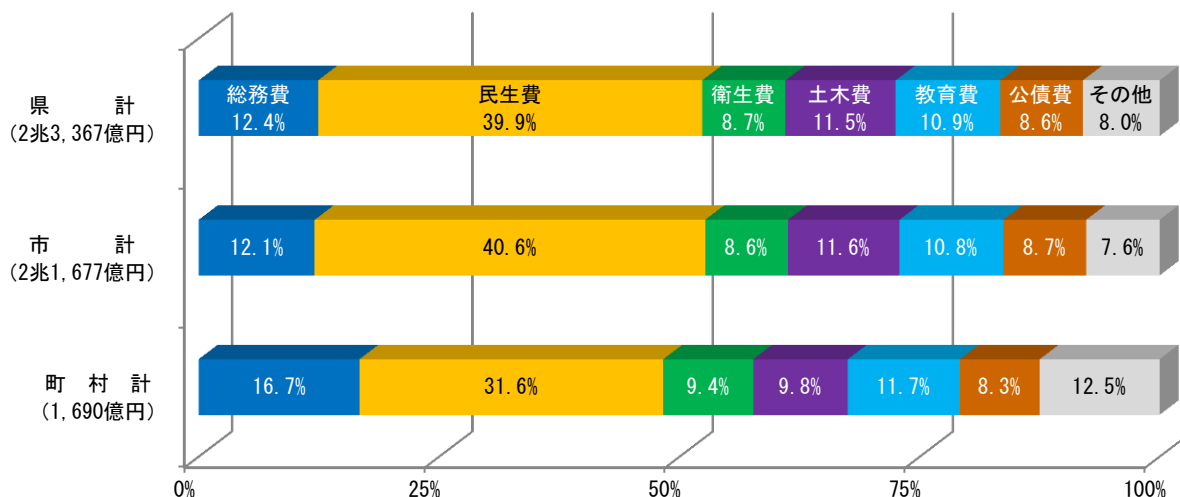
平成 27 年度の歳出は 2 兆 3,367 億円で、前年度に対して 310 億円 (+1.3%) の増加となりました。

地方公共団体の歳出構造を分類する方法には、歳出を経済的性質に分類した「性質別分類」と、歳出を行政目的により分類した「目的別分類」があり、それぞれ以下のグラフのとおりとなっています。

性質別歳出決算の構造



目的別歳出決算の構造



一用語解説一

性質別歳出

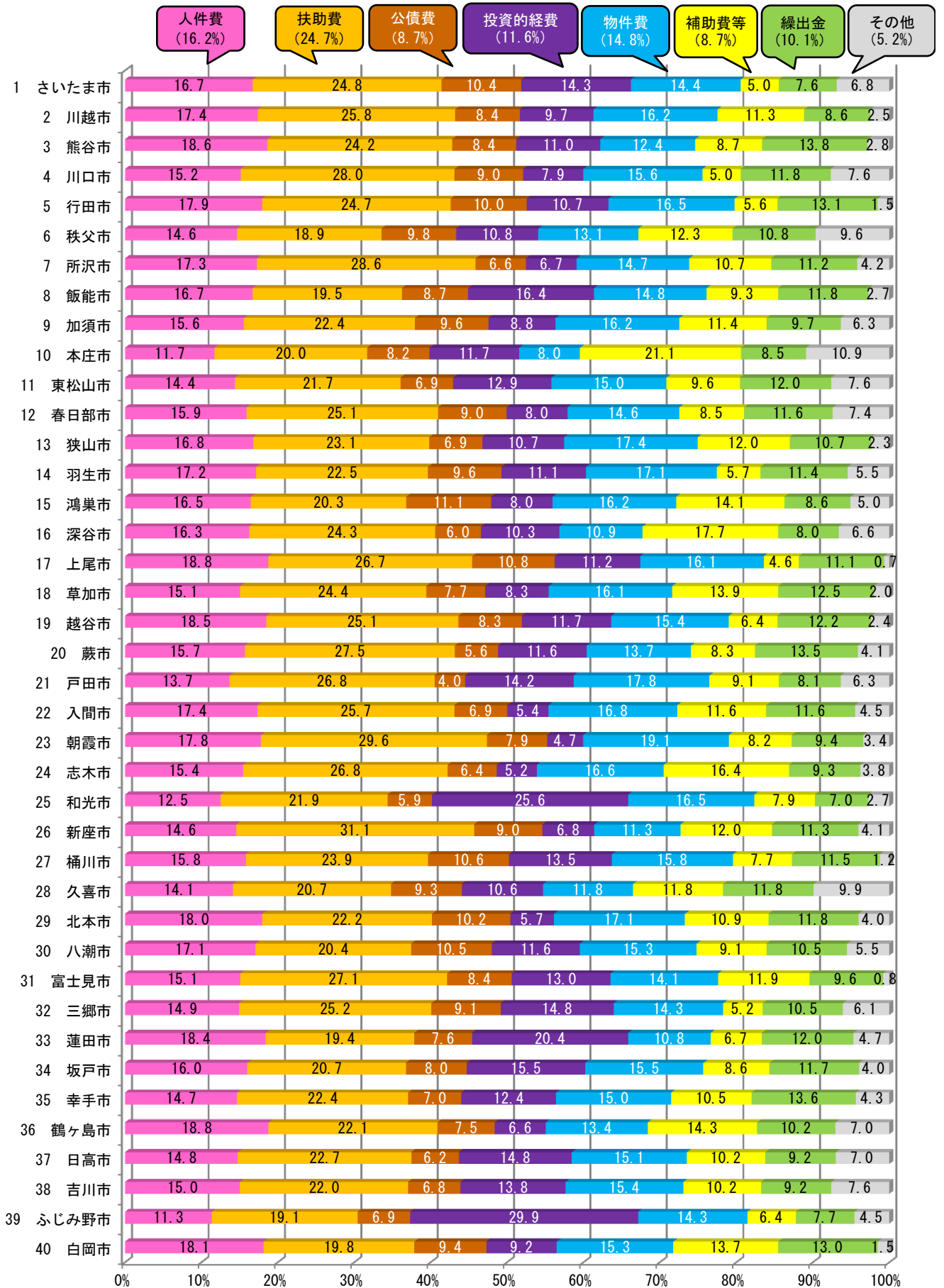
歳出を経済的性質によって、人件費、扶助費、物件費、普通建設事業費など、予算や決算の「節」の区分を基準として分類したものです。なお、経費を「義務的経費」、「投資的経費」、「その他の経費」に分類することによって、財政の健全性、弾力性を見ることができます。

目的別歳出

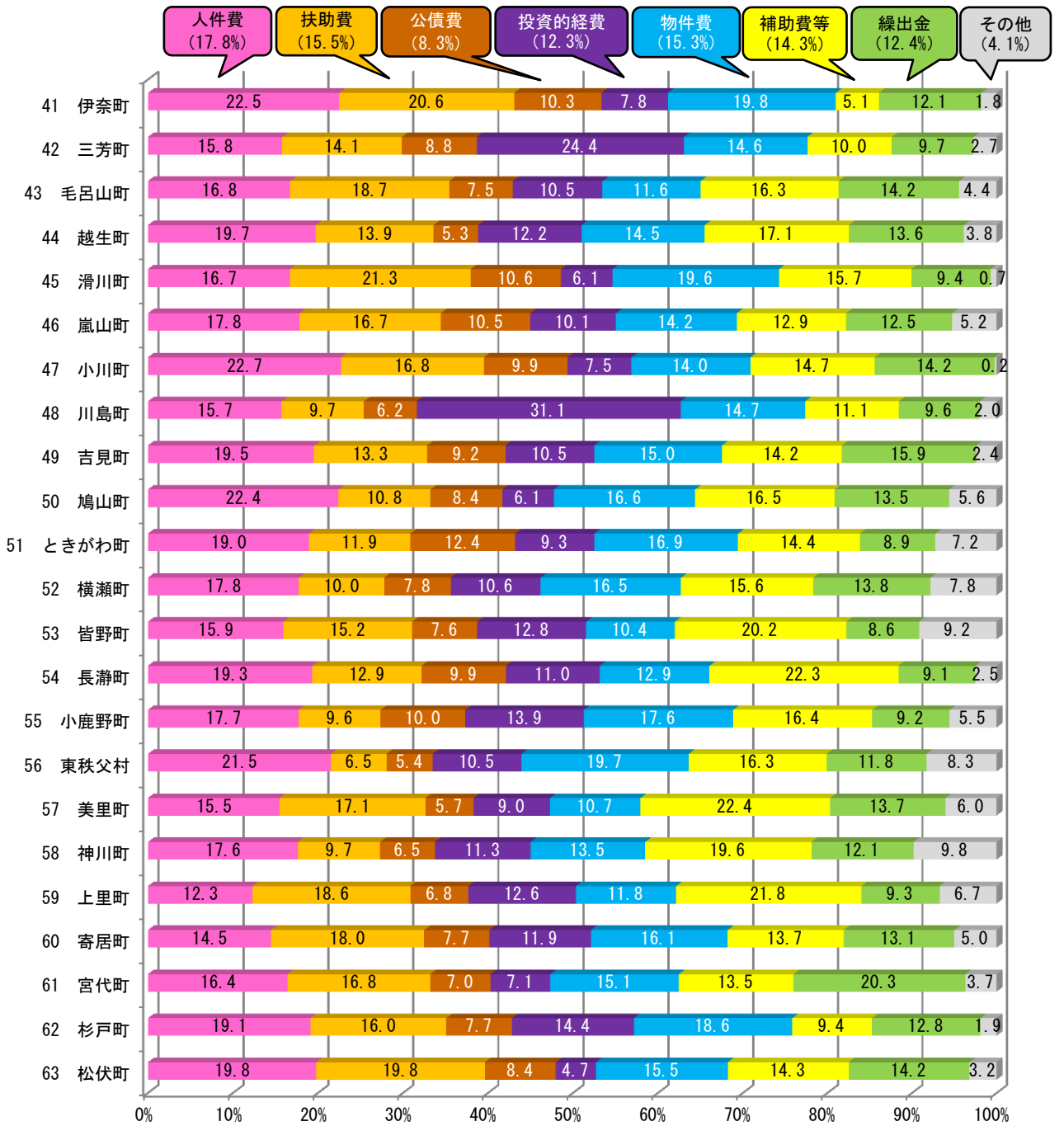
歳出を行政目的によって、「総務費」、「民生費」、「土木費」、「教育費」など、予算や決算の「款」、「項」を基準として分類したものです。

市町村別性質別歳出構成比

※()内は、埼玉縣市平均値

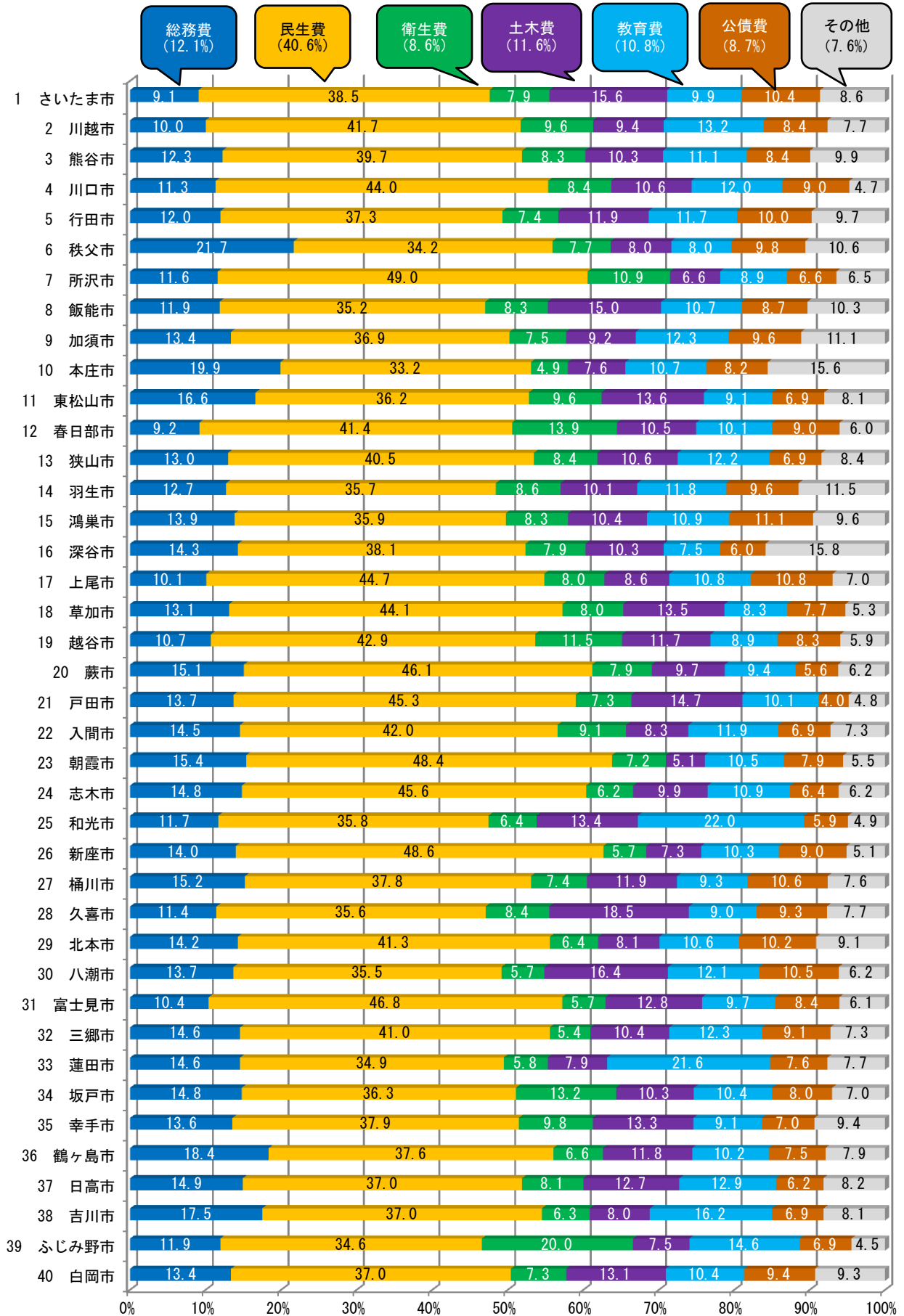


※ () 内は、埼玉県町村平均値



市町村目的別歳出構成比

※()内は、埼玉縣市平均値



※()内は、埼玉県町村平均値

